

令和2年度 1年次「デザイン思考」研修会

6月9日（火）「総合的な探究の時間」に本校体育館にて、東北芸術工科大学デザイン工学部プロダクトデザイン学科教授の柚木泰彦先生を講師にお招きし1年次生を対象に「デザイン思考」を学ぶワークショップを開催しました。「デザイン思考」とは、他者との協働を通して自ら課題を見出し、創造的にそれらの課題を解決するための思考法および可視化のプロセスであり、探究的な学びを進めるための一つの手法です。本校では、「デザイン思考」を活用しながら探究的な学習を3年間計画的に進めていきます。

今回は、探究型学習とデザイン思考の共通する特徴を学んだあとに、探究型学習に取り組むための準備としてクリエイティブ・マインドセットを体験しました。対面（密集）を避けてグループワークを行うために、筆談による対話やアイデア発想シートを回覧する「ブレインライティング」を活用してワークショップが進められました。

次回も柚木先生を講師にお招きし、生徒の身近な課題で探究プロセスを体験することを目的としてワークショップを行う予定です。

